



令和7年 保津駐在所連絡協議会資料



保津町内の犯罪情勢(令和6年中)

刑法犯認知件数 **1件** 前年比 **-4件**

令和6年保津町内の刑法犯認知状況

R6.9.6 自動車盗

令和6年中の刑法犯認知件数が1件に抑えられたのは、保津支部防犯推進委員による夜間帯における防犯パトロール活動。

自治会長を始めとする方々が防犯カメラの設置をしてくださったおかげです。

令和7年度は刑法犯認知件数を0件にしたいと思っておりますが保津駐在所だけでは達成することができません。

今年も保津地域の方々のご協力よろしくお願いします。



令和7年3月末現在、保津町内においては刑法犯認知件数は0件ですが、令和5年中は空き巣や侵入窃盗の被害が発生していましたので今一度戸締り等をして防犯対策に努めましょう。

現在も亀岡市内において、忍込みによる侵入窃盗の被害が連続発生しています。過去に保津町の案件も含め被害に遭った家屋のほとんどが鍵が掛かっていない場所から侵入されています。



保津駐在所管内の令和6年中の交通事故は、

人身事故 2件(自損転倒)

物件事故 45件 概数(駐車場内での事故が3分の1)

発生しています。今年は2月末で物件事故6件(概数)で、人身事故0件発生しています。死亡事故については、亀岡署管内では、昨年は4件発生しました。

安全安心に向けての課題

1 自宅の施錠の徹底

現在も亀岡市内で侵入窃盗の被害が出ています。保津町内でも夜間や不在でも施錠をしていない世帯がまだ見受けられることから、一人一人の防犯意識を高める必要があります。

2 特殊詐欺被害未然防止

全国において、還付金詐欺による被害が発生しています。防犯対策として、防犯機能付き電話の設置やキャッシュカードの利用限度額の引き下げが有効です。

